

地域と一体となって進める設楽ダム 本体建設工事における取り組み

鹿島・戸田・竹中土木特定建設工事共同企業体
設楽ダム本体 JV 工事事務所 所長

福井 直之



完成予想図

②堤体コンクリート打設においては、汎用建設機械を自動化改造し、自律・自動運転で作業を行う「自動運転システム」を採用し、従来のコンクリート打設にかかる技能者の数を大幅に削減します。

③ CO₂ の削減、施工の効率化、安全向上を目的として、コンクリート

1. 工事概要

設楽ダムは、豊川河口から約 70km 上流の愛知県北設楽郡設楽町に建設される、洪水調節、流水の正常な機能の維持、かんがい、水道用水および農業用水の供給を目的とした多目的ダムです。

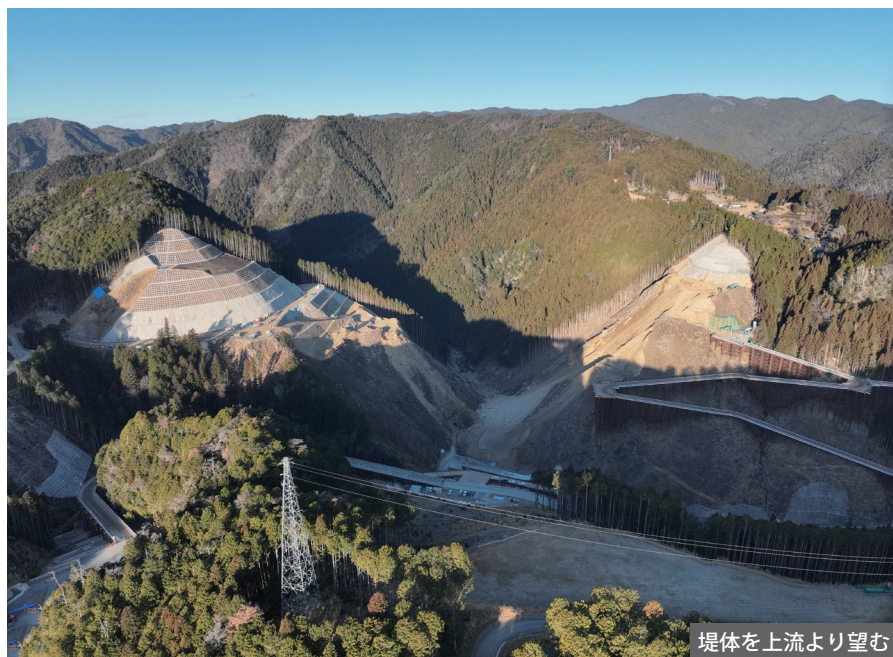
完成まで約 9 年と長期にわたる工事であり、本体工事における今後の取り組みをご報告いたします。

2. 建設 DX および環境配慮への取り組み

本体工事は、完全週休 2 日対象工事であり、建設業における担い手不足が大きな課題となっています。当工事では、このような課題を解決すべく建設 DX による生産性の向上と積極的な環境対策を進めてまいります。

①基礎掘削工事では、ドローンによる写真測量、ICT 建設機械による施工等 CIM を含めた ICT 技術を積極的に採用して施工の効率化を図ります。

ト用骨材の運搬をベルトコンベアによる運搬に変更するとともに、環境配慮型コンクリートを仮設備基礎等に積極的に採用します。



堤体を上流より望む

3. 周辺地域への取組み

本体工事の施工エリアは、近隣の方々の居住地域と非常に近接しているため、騒音・振動対策を入念に行うとともに、工事車両の出入りが非常に多くあるため、町内での徐行運転の徹底や登下校時の通学路走行禁止等明確なルールを設定し、交通安全対策を徹底しています。

また、工事中の設楽ダムを観光資源のひとつと位置づけ、商工会や観光協会、発注者とともに各種イベントに協力・参加し、今後も設楽町の発展のため積極的に地域振興に取り組んでまいります。

4. おわりに

本体工事は、令和6年2月に本格的に工事を開始し、約1年が経過したところです。近隣環境の配慮、安

全作業の継続とともに、地域住民の皆様にも愛される現場作りを心掛け、一日でも早い完成を目指して工事を進めてまいります。



原石山・骨材プラント予定地現況

令和5年度 設楽ダム本体建設第1期工事

in 鹿島
KAJIMA CORPORATION

中部支店／愛知県名古屋市中区錦 2-20-15
広小路クロスタワー ☎ 052-307-5111

 **戸田建設株式会社**

名古屋支店／愛知県名古屋市中区栄 4-1-1
中日ビル 19階 ☎ 052-228-2381

 **竹中土木**

名古屋支店／名古屋市中区錦 2丁目 2-13
☎ 052-231-2121